

日精協発 18064 号
平成 30 年 6 月 27 日

会員病院 各位

公益社団法人 日本精神科病院協会
会 長 山 崎 學
(公 印 省 略)

**厚生労働省 平成 30 年度精神科医療体制確保研修事業
「精神科病院における安心・安全な医療を提供するための研修」のご案内**

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から、当協会の運営につきましては格別のご理解、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では昨年に引き続き「平成 30 年度精神科医療体制確保研修(精神科病院における安心・安全な医療を提供するための研修)事業」の採択を受けることとなりました。

本事業は、「精神科病院における安心・安全の医療環境を確保するために、『暴力を未然に防ぐことができる』という考え方の普及」を重要ポイントとして挙げていることから、当協会では、精神科医療に従事する多様な職種を対象に、医療安全を推進し、患者の人権擁護及び精神科医療の質の向上を図るため、暴力に対応する際の基本的な考え方、発生予防への取り組みと状態の評価、実際に暴力が発生した際の対応について包括的暴力防止プログラムを中心に学ぶことのできる基礎研修を企画いたしました。

つきましては、別紙概要をご覧ください、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

謹白

【本件照会先】

公益社団法人日本精神科病院協会
平成 30 年度精神科医療体制確保研修事業 事務局
TEL : 03-5232-3311 / FAX : 03-5232-3309
MAIL : anzenshi@nisseikyo.or.jp

[公益社団法人日本精神科病院協会 主催]

平成30年度精神科医療体制確保研修事業

精神科病院における安心・安全な医療を提供するための研修

- 【概要】 精神科医療に従事する多様な職種を対象に、医療安全を推進し、患者の人権擁護及び精神科医療の質の向上を図る為、暴力に対応する際の基本的な考え方、発生予防への取り組みと状態の評価、実際に暴力が発生した際の対応を包括的暴力防止プログラムを中心に学ぶ基礎研修とする。
- 【開催日】 [大阪会場] 平成30年8月10日(金)
「大阪国際会議場」〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3番51号
[福岡会場] 平成30年9月14日(金)
「JR博多City」〒812-0012 福岡県福岡市博多区中央街1番1号
[長野会場] 平成30年10月3日(水)
「メトロポリタン長野」〒380-0824 長野県長野市南石堂町1346番地
[東京会場] 平成30年11月9日(金)
「国連大学」〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70
- 【対象者】 精神科医療に従事する看護職(看護補助者を含む)、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者、医師、受付・事務職等
- 【募集人数】 250名(各会場予定)
- 【参加費】 無料
- 【申込方法】 日精協会員専用ページをご確認ください。(定員に達し次第締切り)

プログラム(案)

時間	講	講義内容	講師名
8:30~	受付開始		
9:00~9:05 (5分)	オリエンテーション		
9:05~9:10 (5分)	開会挨拶	日本精神科病院協会 役員	
9:10~9:50 (40分)	第1講	精神疾患と暴力の関連についての概論 田中病院 院長 田中 洋 先生	
9:50~10:30 (40分)	第2講	精神科医療における暴力対策の施策及び暴力行為の実際、統計について 鮫島病院 院長 鮫島 隆晃 先生	
10:30~10:40 (10分)		休憩	
10:40~11:40 (60分)	第3講	精神科医療における暴力の法的な留意点 丸ビルあおい法律事務所 弁護士 浅田 眞弓 先生	
11:40~12:40 (60分)		昼食	
12:40~13:40 (60分)	第4講	認知症の暴力への介入方法について 大垣病院 理事長 田口 真源 先生	
13:40~13:50 (10分)		休憩	
13:50~16:50 (180分)	第5講	包括的暴力防止プログラムについて 関西青少年サナトリウム 看護師長 中村 日出夫 先生	
16:50~17:00 (10分)	修了証書授与・閉会挨拶	日本精神科病院協会 役員	

※プログラム内容・講師につきましては一部変更となる場合がございますのでご了承ください。